

福島地区本部 【りんご 防除情報 9月号】

ふ未福営発第442号
令和5年8月25日

標記の件につきまして、9月のりんご防除情報を下記の内容にてお知らせいたします。今後の天候に十分注意し予防散布を徹底してください。
なお、収穫中の園地と隣接する園地では、十分に注意して散布してください。

※ 防除内容の確認を行い作成しておりますが、皆様におかれましても防除の際には、防除暦を参照するとともに使用農薬に記載されている希釈倍数等の内容を必ず確認してください。

【 り ん ご 】(防除暦 57頁参照)

散布回数	防除時期	対象病害虫	薬剤名及び使用倍数(水100ℓ当り)			SS 散布量
	※炭そ病・輪紋病の被害果は二次感染の原因となるので、見つけしだい摘除し適切に処分する。					
14	9/5頃	炭そ病・斑点落葉病・輪紋病 褐斑病・すす点・すす斑病 (シンクイムシ類・キンモンホソガ)	1. 展着剤 2. オーソサイド水和剤80 ※隣接園に注意して散布する。	600倍	(165g)	500ℓ
		1.シンクイムシ類とキンモンホソガの防除対策として、フェニックスフロアブル 4,000倍(25cc)も使用する。 ただし、養蚕地帯ではフェニックスフロアブルを使用しないで下さい。				
追加 散布	9/15頃	炭そ病・斑点落葉病・輪紋病 褐斑病・すす点・すす斑病 【 病 害 対 策 】	1. 展着剤 2. オーソサイド水和剤80 ※隣接園に注意して散布する。	600倍	(165g)	500ℓ
		1. 早生ふじやシナノスイートなど収穫が迫っている品種には、ベルコート水和剤1,000倍(100g)を使用しても構いません。 ただし、炭そ病に効果はないのでご注意ください。 2. 褐斑病が見られる場合や発生が懸念される園では、『ユニックス顆粒水和剤 2,000倍(50g)(収穫前14日)』も使用する。 ただし、ユニックス顆粒水和剤は収穫前14日の規制があるので注意して使用する。				

【注意】オーソサイド水和剤はキャプタン剤で年6回までの使用回数になります。キャプタン剤はオーソサイド水和剤・オキシラン水和剤・ダイパワー水和剤になるので、年間使用回数にご注意ください。また、ベルコート水和剤はイミノクタジン剤で年3回までの使用回数になります。イミノクタジン剤はベルコート水和剤・ダイパワー水和剤になるので、年間使用回数にご注意ください。

～りんご落果防止剤の使用時期～

陽光・王林……………9月20日頃

★「こうとく」にはヒオモン水溶剤をお勧めします。使用する場合は、9月25日頃に1,500倍(65g)で使用してください。(防除暦65頁参照)

ストッポール液剤 1,500倍(65cc) 収穫前使用日数 7日前まで
※収穫開始予定日の25日前～7日前に1回散布すること。
※展着剤は使用しない。他の薬剤と使用しない。

ご不明な点がございましたら各地区指導員へお問い合わせください。